帯域阻止フィルタ・2400–2483.5 MHz

DC–2395 MHzおよび2488.5–4000 MHzの両通過帯域で、挿入損失は3 dB以下です。2つのコネクタは筐体の同じ端面にあります。

RF 特性

項目	値
阻止帯域	2400–2483.5 MHz
阻止帯域減衰量	≥50 dB (2400–2483.5 MHz)
低域側通過帯域	DC–2395 MHz
高域側通過帯域	2488.5–4000 MHz
通過帯域挿入損失	≤3 dB (DC–2395 MHz / 2488.5–4000 MHz)
通過帯域 VSWR	≤1.8 (DC–2395 MHz / 2488.5–4000 MHz)

設計定格

項目	値
電力容量	150 W (設計保証)

代表測定値

項目	S12 (dB)	S11 VSWR
2300 MHz	-0.34	1.19
2350 MHz	-0.39	1.36
2390 MHz	-1.15	1.37
2395 MHz	-2.77	1.41
2400 MHz	-80.79	39.21
2410 MHz	-75.99	42.26
2420 MHz	-63.34	31.92
2430 MHz	-77.20	38.53
2450 MHz	-57.22	45.51
2460 MHz	-64.07	42.21
2483.5 MHz	-78.84	35.17
2488.5 MHz	-2.85	1.39
2493.5 MHz	-1.23	1.44
2550 MHz	-0.46	1.19

代表測定値

項目	S12 (dB)	S11 VSWR
2600 MHz	-0.39	1.3

機械・インターフェース仕様

項目	値
RF コネクタ	N-K
コネクタシェル材質	304 ステンレス鋼
RF インピーダンス	50 Ω
表面処理	黒色焼付塗装
本体長さ	300 mm
本体幅	72 mm
フランジ下面から筐体上面までの高さ	<55 mm
フランジ外縁間の長さ	320 mm
取付長穴の数	4
取付長穴の幅	4.5 mm
同一長穴の両端円弧の中心間距離	10 mm
長手方向の長穴中心間距離	310 mm
幅方向の長穴中心間距離	50 mm
コネクタ中心間距離	34 mm
側面図における筐体上端からRF軸までの距離	10 mm

取扱いと取付け

2つのRFコネクタは筐体の同じ端面にあります。 製品表面の清掃時に、製品を洗浄液へ浸漬しないでください。製品全体の温度が 125 °C を超える条件では、注文前に LCRF へご相談ください。

文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。